



# 井奥まさきの ニュース 市政報告NEWS

2005・7

臨時号

(通算41号)

このNEWSは、みどり・市民派をめざす高砂市議会議員井奥まさきによる市政レポートです。

6月議会速報

## 田村市長は談合に甘いのでは

高砂市議 井奥まさき

# 談合対策は「不正義は許さない！」の信念が必要

平成16年度 一般(下水道含む)工事における落札率

ランク	件数	落札率(%)
A	2	93.5
B	15	78.7
C	13	67.9



何らかの変化が起きている!

平成17年度 下水道工事における落札率

ランク	件数	落札率(%)
A	2	95.2
C	4	94.6



75%程度の安すぎず、高すぎない価格。そして、全ての業者が公平な競争ができる新しい方法を(井奥)

「話し合い」で価格が決定?

談合とは「業者間で事前に調整して受注価格を操作すること。市民の財産である「予算」がきちんと執行されることを妨害する憎むべき犯罪です。その結果、市民が高い品物を買わされることとなります。

闇の世界なので、はっきりと見えてきませんが、不思議に思うことは多くあります。

例えば、1億円の予算での工事があるとします。高砂市では、「1億円」という価格を

公表し、工事能力のある業者(ランクでABCと分類)の場合はB以上)で一番低い価格を示した会社が工事をします。しかし、「いくら低くても良い」(最低制限価格なし)と言っているにもかかわらず、9900万円(99%)から9300万円(93%)にずらりと10社の希望価格が並びます。結果は、最低の9300万円(落札率93%)の価格をつけた業者が落札し、

工事をします。

例えば、ネットオークションでは絶対こうなりませんね。

「話し合い」を事前に行っているのではと疑いが出てきます。行政は新しい施策を

業者の側も日々工夫を重ねてきている傾向がみられます

今こそ、「不正義は許さない」の信念と新しい施策が必要となっています。

井奥の提言 ▶ こうすべき

「くじ」などの不確定要素の導入を談合調査をもっと厳密に、誓約書をもっと厳しくすべき

75%落札を目標に入札改革を予定価格も民間並の実勢価格で

報道にあった議員の「期末勤勉加算」。高砂市議会にもあります。恥ずかしい限りです。次の見直し時には廃止を提言します。

## 子育て日記 お風呂タイムは貴重な時間

子どもも7か月目に入り、夫婦ともに少し余裕ができました。産まれてから4か月くらいまでは、目を覚まして自分が抱かれていないと泣き出していました。今は少しずつ一人遊びなどの時間が増え、ラクになりました。

日頃は飛び回っている私ですが、貴重なお風呂タイムは大事にしています。子どもを

お風呂に入れるのは私の役割となっています。外に出かけていても「すぐ帰るから、まだ入れないで」と妻に頼んでいます。

子供もぐずっていても、お風呂に入ると機嫌が良くなります。水の感触が好きなのでしょう。私にとっても何となくしみじみと娘と向き合ういい時間です。貴重なお風呂タイム。いつまで続くでしょうか。

# 田村市長！いったい、どれだけ事業をするつもり？

高砂市が連帯保証をしている団体

土地開発公社とは、高砂市の100%出資の外郭団体です。

バブル時期には、土地が貴重であり、どんどんと値上がりしていました。その時代に、公共の土地をなんとか確保するために土地の取得専門の団体を作ったわけです。

「本会計では、すぐに予算化できないが、5年以内には引き取る」ということを条件に、土地を先にかけています。高砂市はその借金を全面的に保証しています。いわば連帯保証人なのです。

30億円以上が「塩漬け」確定

ところが、苦しい高砂市の財政により約束は果たされずに土地だけが残っています。

事業化せずに、5年以上保有している土地のことを「塩

施設	16年度末の簿価	目的
米田多目的用地	16億8000万円	図書館
ユ-アイタウン	4億1000万円	複合福祉センター
高砂港駅跡地	5億7000万円	公園
高須・松村線	5300万円	道路
木曾町南北道路	1億2500万円	道路
牛谷緑道	9500万円	道路
北浜幼稚園	2億4900万円	幼稚園
高砂分署	1億5200万円	消防署

はすでに保有期間5年以上の「塩漬け」土地

漬け」土地といます。上の表で示したように、高砂市の土地開発公社は30億円以上が「塩漬け」確定なのです。

値下がりして、売りに売れない「塩漬け」により、土地の名目値段(簿価といます)は金利を入れて膨れあがっているのに対し、実勢価格(時価)は下がっています。

例えば、図書館用地ですが、今売っても12億円程度でしよ

う。簿価と時価の差が大きいのです。赤字分はどこかで埋めなければなりません。

田村市長は、この現実を市民にきちんと示し、やめる事業を明確にすべきです。そして、赤字分は公費投入すべきです。

井奥の提言 ▶ こうすべき

やめる事業を明確にすべき  
中止の土地は民間へ売却を。売却損の分は公費投入を。

市政のへえ～

## 高砂市にもあった！ガードレール金属片

大きく報道されたガードレール金属片。三角形の金属片が隙間に挟まれていたというものです。全国で3万件以上も発見され、話題となりました。

6月の建設水道常任委員会への報告によると、なんと、高砂市でも13か所から発見されたようです。

春日野町、新浜、塩市、魚橋、南池と広範囲に点在しています。

金属片の正体について「捨て看の部品」「イタズラ」「集団犯行」といろんな説がでましたが、結局事故の残骸だったようですね。確かに発見場所は、道幅が狭くてガードレールぎりぎりに通行しなければならぬ箇所が多いようです。

イベント情報

いきいきの鈴木議員が熱心に取り組んでいる犯罪被害者支援に関する学習会です。

自治体の犯罪被害者支援を考える 7月24日(日) 14:00～16:00 勤労会館

お話：高橋由美子(ひょうご被害者支援センター理事、ご自身も子どもが犯罪被害者に)、市の職員も参加要請中

イベント情報

まちづくり協議会は、毎月第三土曜日午後2時～中央公民館を定例会とします

まちづくり連続市政勉強会 7月16日(土) テーマ 互助会/施設利用振興財団